

# がん患者のケアの質向上の ための事例検討会

【テーマ】 「周囲に病気のことを伝えることに  
困難を感じているがん患者」

■ 双方向性のディスカッションを通して、がん医療に携わる医療従事者に必要な実践的・専門的知識を身につけましょう。

【日時】 2021年 12月16日(木) 18:00～19:30(開場17:30)

【アドバイザー】 牧野 かおり がんサポート任意団体 JPLS代表

【モデレーター】 池見 亜也子 筑波大学附属病院 がん性疼痛看護認定看護師

【参加方法】 A. オンライン参加 (Zoom)

カメラ・マイク設備のあるデバイスをご準備ください。(通信料は参加者の個人負担となります)  
※オンライン参加の方は、お申込みいただいたアドレス宛に後日詳細をお送りします。

開催の前日までに案内メールが届かない場合は、問い合わせ先までご連絡をお願いします。

B. 会場参加 (会場：臨床講義室 C)

【筑波大学職員および学生に限りです】

※開催日の院内、及び茨城県内の感染状況によっては、  
会場参加をお断りする場合がございます。

参加には事前申し込みが必要です。QRコードからお申込み下さい。



【対象】 がん医療に興味のある、筑波大学附属病院及び県内の看護師、  
薬剤師、医療従事者

【申込締切】 12月10日(金) まで

【次回開催】 2022年 2～3月頃予定

★「通院化学療法を受ける高齢世帯のがん患者」

【申込み・問い合わせ先】 〒305-8576 茨城県つくば市天久保2-1-1

総合がん診療センター E-mail:ccc@un.tsukuba.ac.jp TEL : 029-853-8096

主催：筑波大学附属病院 看護部・総合がん診療センター

後援：茨城県がん診療連携協議会